

第2回 衛星放送の将来像に関する研究会

CS放送の更なる発展にむけた 枠組みについて

2005年11月15日



(株)スカイパーフェクト・コミュニケーションズ
代表取締役社長 重村 一

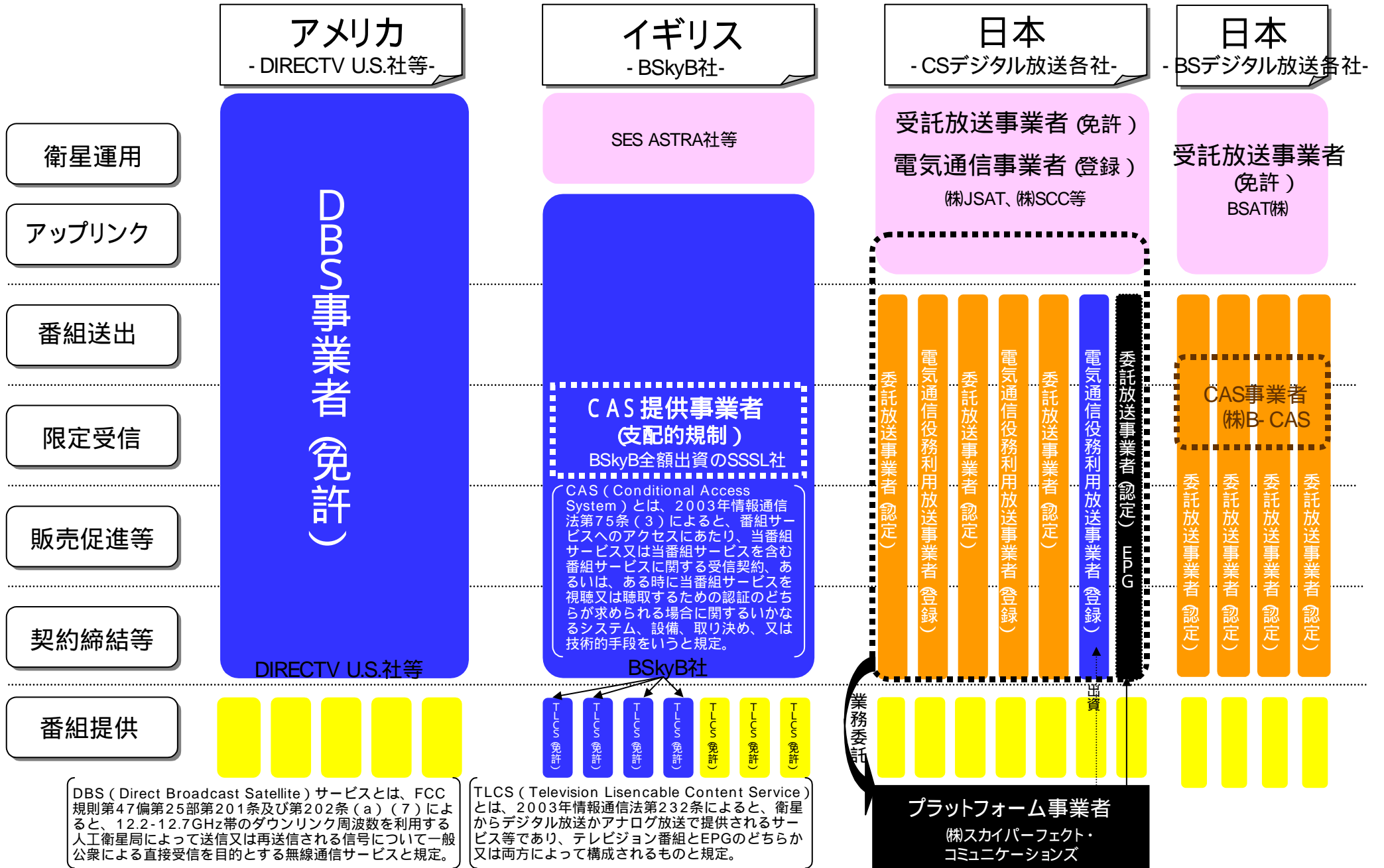
1. 基本的な方向性

欧米の衛星放送事業の形態にできるだけ近づける必要がある。

- ・視聴者の視点に立った商品づくり
- ・商品づくりと販売促進活動の一貫した体制
- ・HD化や新サービス導入における周波数利用の自由度

欧米の事業形態 : 参考資料1
米国における衛星放送の普及 : 参考資料2
英国における衛星放送の普及 : 参考資料3

米英日における衛星放送サービス概念図



DBS (Direct Broadcast Satellite) サービスとは、FCC規則第47編第25部第201条及び第202条(a)(7)によると、12.2-12.7GHz帯のダウンリンク周波数を利用する人工衛星局によって送信又は再送信される信号について一般公衆による直接受信を目的とする無線通信サービスと規定。

TLCS (Television Lisencable Content Service) とは、2003年情報通信法第232条によると、衛星からデジタル放送かアナログ放送で提供されるサービス等であり、テレビジョン番組とEPGのどちらか又は両方によって構成されるものと規定。

主なDBSサービスの受信契約者数

合計約2,316万件(2004年6月現在)

[内訳]

- ・ DirecTV : 約1,304万件
- ・ EchoStar : 約1,012万件

その他家庭向けの番組を20チャンネル提供しているDominion Video Satellite, Inc.(ブランド名: Sky Angel)については、年間ベースの受信契約者数を公表していない(なおFCCによると2002年時点で約100万件として推定)。

【出典】FCC “Annual Assessment of the Status of Competition in the Market for the Delivery of Video Programming” (平成17年2月4日公表)

主なDBSサービスのベーシックパッケージ及び料金

DirecTV (2005年9月現在)

- ・ Total Choice(Over 135 channels) : 41.99ドル
- ・ Total Choice Plus(Over 155 channels) : 45.99ドル
- ・ Total Choice Premier(Over 215 channels) : 93.99ドル

【単位:月額】

なお、視聴者が住む地域において、衛星によるローカル放送局チャンネルが利用不可能な場合には、それぞれから3ドルが値引き。

EchoStar (2005年9月現在)

- ・ America's Top 60 : 31.99ドル
- ・ America's Top 120 : 42.99ドル
- ・ America's Top 180 : 52.99ドル
- ・ America's Everything : 86.99ドル

【単位:月額】

なお、視聴者が住む地域において、衛星によるローカル放送局チャンネルが利用不可能な場合には、それぞれから5ドルが値引き。

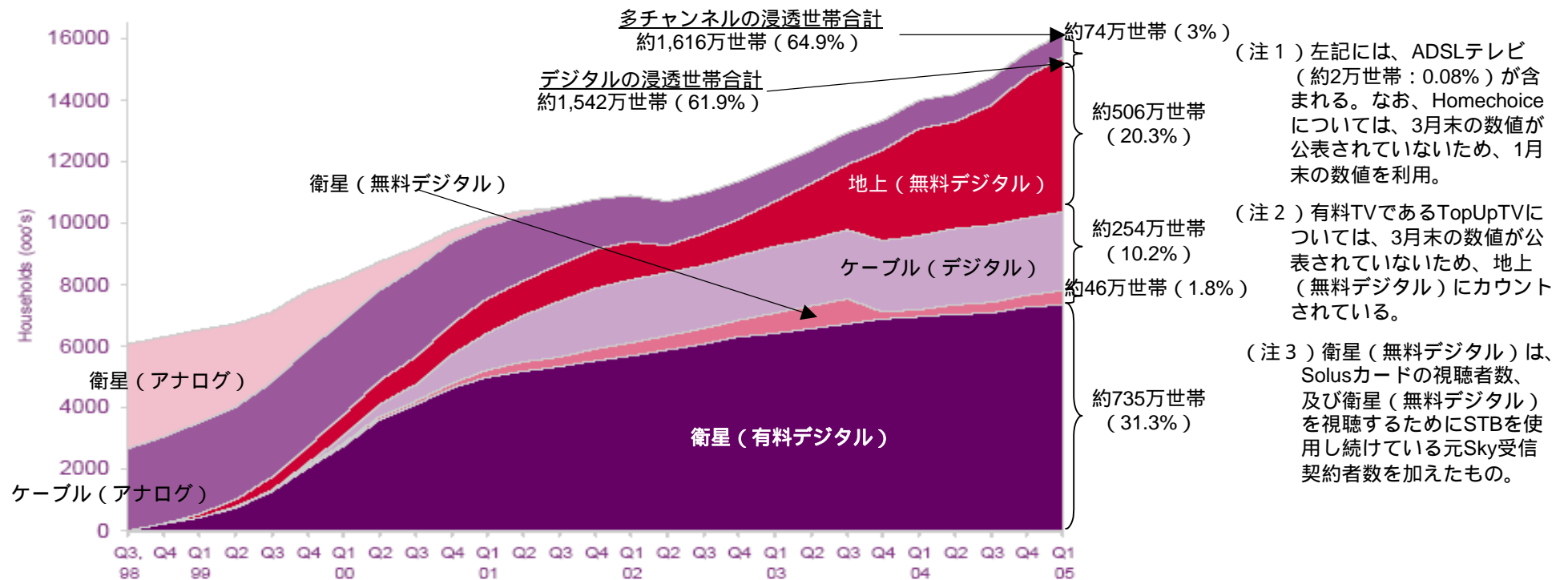
【出典】DirecTV HP(<http://www.directv.com/DTVAPP/packages/base.dsp>)及びEchoStar HP(<http://www.dishnetwork.com/content/programming/packages/index.shtml>)

イギリスにおける多チャンネルテレビサービス市場の現状

2005年3月末までに、Ofcomによるとデジタルテレビの浸透率は、2004年同月の約53%から、世帯のほぼ62%に至っていると推測。

2005年3月末までに、イギリスでは1,600万世帯以上の多チャンネルテレビサービスを視聴している世帯が存在。無料の地上デジタル放送サービスであるFreeviewは、2005年3月末までに500万以上の世帯がデジタル地上のみを視聴しており、再度、2005年第1四半期における成長にとって最大の貢献者となっている。Ofcomは、Freeviewは、デジタルケーブルとデジタル衛星を含む有料テレビサービスを視聴している世帯における約11万7千件の増加と比べ、前四半期よりも46万6千世帯が増加。

イギリスにおけるマルチチャンネルTV世帯数及び世帯浸透率



Source: Ofcom / platform operators

【出典】 Ofcom “The Communications Market August 2005 Quarterly Update”、Ofcom “Digital Television Update Q1 2005” により作成。

2.スカパー！とスカパー！110の違い

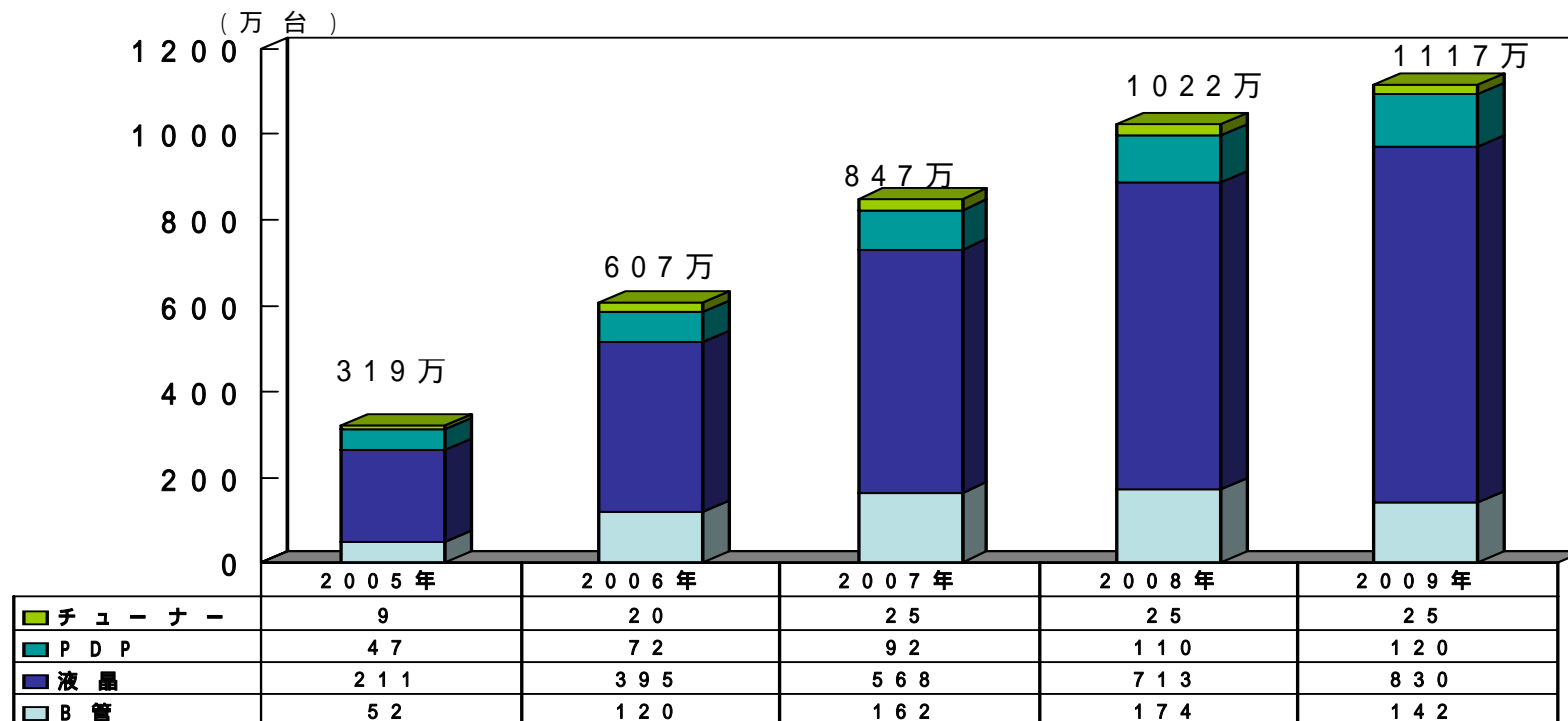
	スカパー！	スカパー！110
衛星の位置	124度 / 128度	110度 (BSと同じ)
トラポン数	35トラポン	11トラポン (WOWOW除く)
チャンネル数	TV: 186Ch ラジオ: 101Ch	TV: 72Ch
公営競技・アダルト	あり	なし
ペイ・パー・ビュー	31Ch	なし
HDチャンネル	なし	あり (1Ch)
チューナー	専用STB	三波共用受信機 (内蔵TV、STB)
初期費用	STB: 1万円程度 アンテナ: 通常はSTBとセット 視聴開始時に購入	STB: 5万程度 内蔵TV: 10万円～ アンテナ: 1万円程度 既に持っていれば、 購入の必要無し
チューナーの普及	加入者増に伴い増える (アンテナも同数増える)	加入者数とは関係なく 増えていく (アンテナ問題あり)

3.110度CS放送の普及拡大にむけて

110度CSの環境

今後、地デジの拡大とW杯や北京オリンピックで3波共用機の出荷が加速。

JEITA予測では、2006年以降3年間で2000万台の110度CS対応機器が出荷される。



110度CSの課題

・わかりやすいパッケージングが非常に重要

124 / 128度のスカパー！に比べ、110度CSでは、視聴者が特に有料多chをはじめから意識しているわけではない一般的な層である。

・HD画質の番組を増やすことが必須

地デジ、BSと並んで視聴されることを考慮すると、HD化が極めて重要。

・アンテナ問題への対応

110度CSが受信可能なアンテナ設置は、3波共用機購入者の半数程度。アンテナ設置へのサポート体制をとる必要がある。

わかりやすいパッケージ組成のためには・・・

- ・放送事業者が大きくまとまっている形態が望ましい。
- ・ジャンルのバランスや、放送の質の維持・向上のためにも有効。

HD化推進のためには・・・

- ・チャンネルの統合や周波数の移動などによる帯域の確保、捻出が必要。
- ・チャンネル構成の大幅変更の可能性があるため、変更の自由度が必要。
- ・番組供給事業者が(HDをチャンネルとして立てるのは困難だが、)番組単位で提供できるスキームの整備。

上記の課題を推進し、視聴者により魅力的なサービスを提供するために、110度CS(右旋)に電気通信役務利用放送法を適用し、大きな放送事業者が形成できるように、マス排を撤廃することが必要と考える。

役務法の適用による放送事業者のメリット

- ◆ 番組内容変更（ジャンル変更含む）が容易になる
 - 委託放送事業者： 「委託放送事項」として定められており、変更の際は電監審の答申が必要
 - 役務利用放送事業者： 容易に変更可能であり、視聴者の要望に応じたチャンネル編成（＝番組供給事業者を入れ替えること）が可能になる

- ◆ ハイビジョン化への対応が容易になる
 - 委託放送事業者： 「委託放送事項」として定めることになっており、現在ハイビジョンではない放送事業者がハイビジョンを始めるのには、再認定を受ける必要があるなど、時間がかかる
 - 役務利用放送事業者： 変更登録申請によって、ハイビジョンが可能（変更登録も必要ない可能性あり）

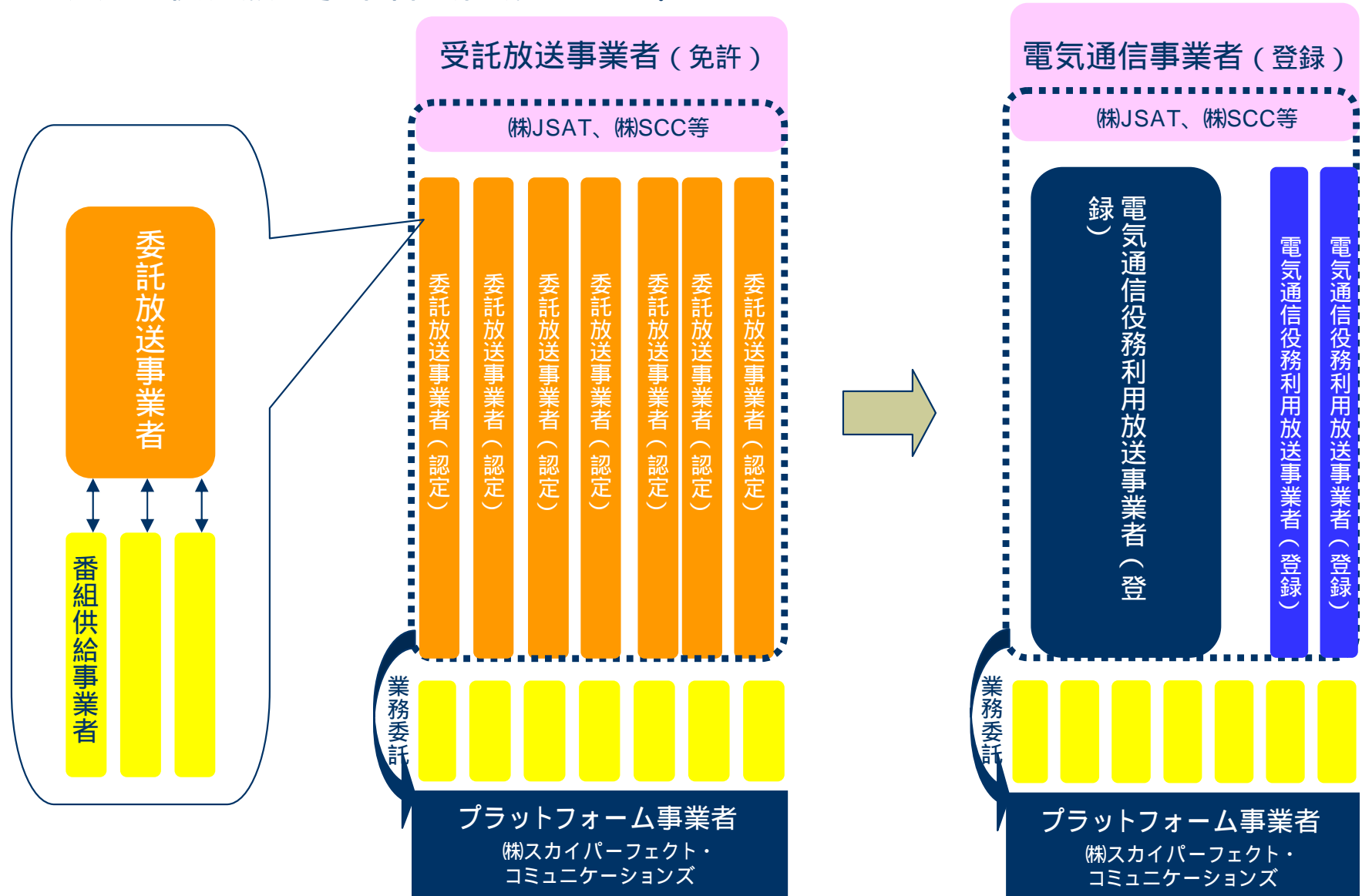
- ◆ チャンネル数の増減が容易になる
 - 委託放送事業者： 「委託放送事項」として定められており、減少は容易だが、増加は電監審答申が必要
総番組数が、チャンネルプランにより定められている
 - 役務利用放送事業者： 変更登録申請による増減が可能
チャンネルプランに関係なく、総番組数の変更可能

- ◆ 視聴者との契約内容の自由度が増す
 - 委託放送事業者： 「標準約款」の利用か、独自約款の場合は電監審答申が必要
 - 役務利用放送事業者： 届出約款のため、二台目割引など商品に応じた視聴者との契約形態の変更が可能

- ◆ 空いた枠への参入が容易になる
 - 委託放送事業者： 廃止または一部返上によってチャンネルの空きが出たときは、総務省による認定の募集を待つ必要がある
 - 役務利用放送事業者： チャンネルの空きが出たときには、「申請」によって、すぐに参入することが出来る

110度CSの役務放送化

110度CSでは、ひとつの委託事業者で数チャンネルを有しているケースが多いので、大きな役務放送事業者を形成しやすい。



110度CSの認定状況

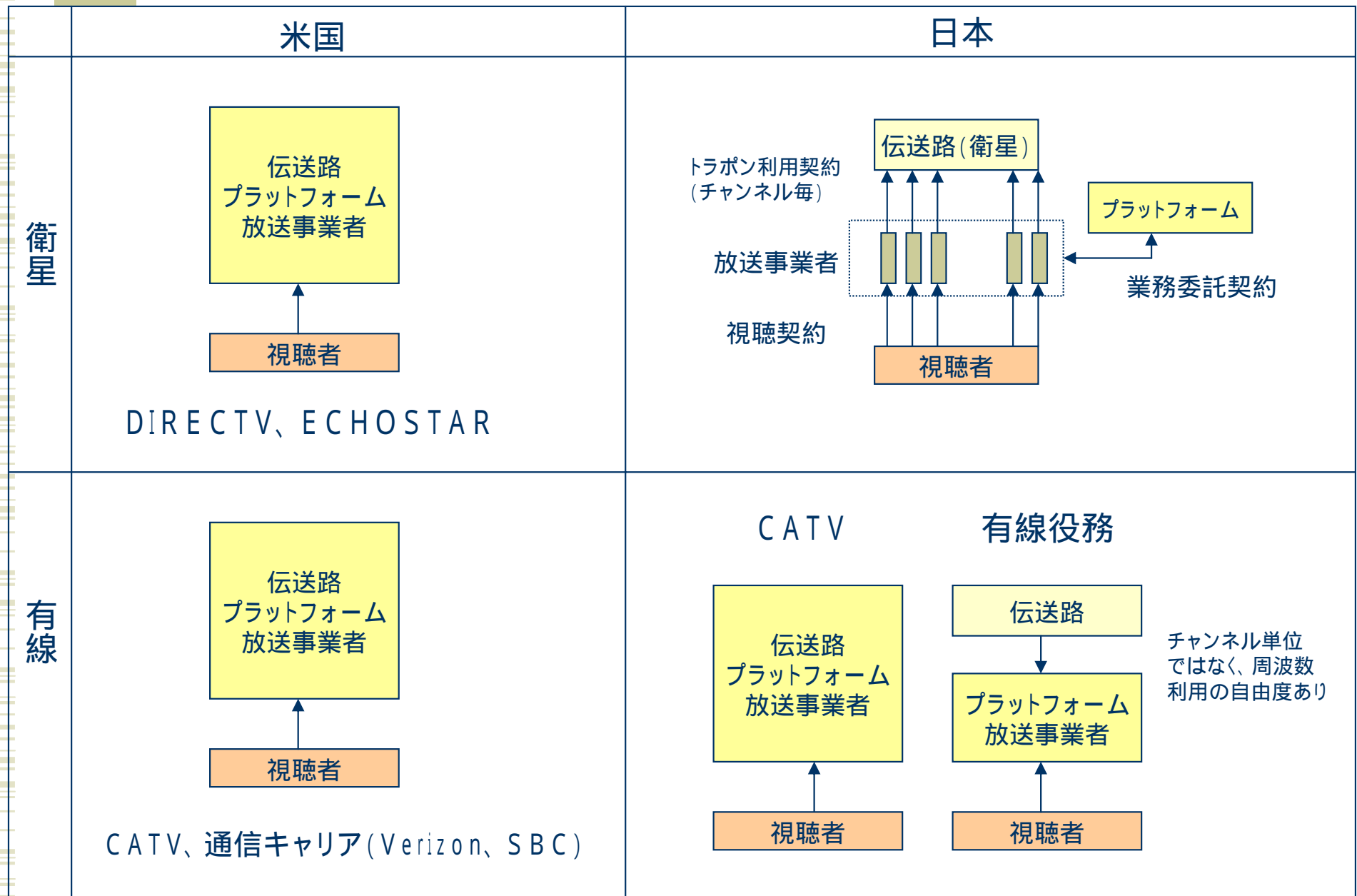
トラボン	事業者名	スロット	チャンネル名	認定状況	トラボン	事業者名	スロット	チャンネル名	認定状況
ND2	マルチチャンネル エンターテインメント(株)	24	スター・チャンネルHV	HD番組 (または SD3番組)	ND4	マルチチャンネル エンターテインメント(株)	36	スカパー110! プロモ	SD番組
			生活スタイルTV	SD番組				FOX	SD番組
	日本ビーエス放送(株)	12	SHOP&TV5	SD番組		スペースシャワー-TV	SD番組		
ND8	イーピー放送(株)	24	ep055チャンネル	HD番組 (または SD2番組)	(株)シーエス九州	12	カートゥーン ネットワーク	SD番組	
			ブルームバーグテレビジョン	SD番組			FIGHTING TV サムライ!	SD番組	
			Act On TV	SD番組			AQステーション	SD番組	
ND10	マルチチャンネル エンターテインメント(株)	8	スカチャン! 110(サッカー)	HD番組	ND6	シーエス映画放送(株)	24	衛星劇場	SD番組
		8	スカチャン! 110(MLB&スポーツ)	HD番組				東映チャンネル	SD番組
		32		HD番組 (または SD6番組)				チャンネルNECO	SD番組
ND16	阪急電鉄(株)	12	TAKARAZUKA SKY STAGE	SD番組	(株)ハリウッドムービーズ	24	日本映画専門チャンネル	SD番組	
				SD番組			洋画 シネフィル・イマジカ	SD番組	
				SD番組			スーパーチャンネル	SD番組	
ND18	(株)インタラクティブヴィ	72	アニメシアターX(AT-X)	SD番組	ND12	(株)シーエス・ワンテン	46.5	AXN	SD番組
			ムービープラス	SD番組				NATIONAL GEOGRAPHIC	SD番組
			ヒストリーチャンネル	SD番組				スター・チャンネル クラシック	SD番組
ND24	(株)シーエス日本	45	G + SPORTS&NEWS	HD番組	ND14	(株)アクティブ・スポーツ・ ブロードキャスティング	48	テレ朝チャンネル	HD番組 (または SD4番組)
			NNN24	HD番組				囲碁名人戦・朝日オープン将棋	HD番組
			パンチクラブ	HD番組				BBCワールド	SD番組
ND22	(株)シー・ティ・ビー・エス	48	エコミュージックTV	HD番組	ND20	(株)サテライト・サービス	48	ザ・ゴルフ・チャンネル	SD番組
			ミュージックジャパンTVプラス	HD番組				MTV	SD番組
			日テレプラス&サイエンス	HD番組				ミュージックエアネットワーク	SD番組
	3	ペルーナお買い物テレビ	データ放送番組				1.5	朝日ニュースター	SD番組
								CNN	SD番組
								ジャスト・アイ・インフォメーション	SD番組
								ワンテンポータル	データ放送番組
								J SPORTS1	SD番組
								J SPORTS2	SD番組
								J SPORTS3	SD番組
								GAORA	SD番組
								スカイ・A	SD番組
								スポーツ・アイ ESPN	SD番組
								アクティブ!スポーツチャンネル	SD番組
								フジテレビ721	HD番組 (または SD2番組)
								フジテレビ739	HD番組
								フジテレビ・ディノス	SD番組
								時代劇専門チャンネル	SD番組
								アニマックス	SD番組
								ディスカバリー・チャンネル	SD番組
								アニマルプラネット	SD番組
								QVC	HD番組
								TBSチャンネル	HD番組
								JNNニュースバード	HD番組 (または SD4番組)
								キッズステーション	HD番組
								ファミリー劇場	HD番組
								MUSIC ON! TV	SD番組
								プライム365.TV	SD番組
								ディズニーチャンネル	SD番組

4. 124 / 128度CS放送の更なる拡大にむけて

124 / 128度CS放送の環境と課題

- ・すでに320万の個人本登録があり、今後更に一般層への加入拡大が必要
- ・ベーシックパックを中心に商品づくりに非常な労力を要する（今回の新ベーシックパックは、足掛け3年を要した）
- ・HD対応やDVRつき受信機など、新たなサービスの投入が必要
- ・欧米では一般的となっている地上波の再送信の実現

「有線」と「衛星」の事業構造比較



CATV、有線役務等との競争条件整備の観点からも、衛星役務利用放送について、マス排を廃止し、大きな役務事業者を実現できるように希望する。

	CATV	有線役務 (IP)	CS放送	
			現在	大きな役務 事業者化
提供エリア	地域 MSOは全国的	全国的	全国	全国
チャンネル数	中～多	中	多	多
商品づくりのしやすさ			×	
地上波の再送信		×	×	×
周波数利用の自由度			×	
通信サービスとあわせた商品化			×	×
個人情報保護の観点から、契約相手 に関する視聴者の一般的認識との一致	一致	一致	不一致	改善の方向

(参考) H.264による124 / 128度CSのHD化

伝送方式、圧縮方式ともに効率化を図り、1トラポンで4チャンネルのHD放送を可能とする。

伝送方式

DVB-S2

現在CS放送で使用している伝送方法に比べて30%程度の効率化が可能

圧縮方式

ITU-T H.264

現在BS、CS放送や地上波デジタルで使用されている方式に比べて圧縮率が高く、少ない帯域でHD映像の配信が可能。

H.264を使用したサービスは、今年末から来年にかけてDIRECTV、ECHOSTAR、PREMIER(独)、BskyBなどで登場。

(参考) ディレクTV(日本)のパック組成

- ・株主系の大きな委託放送事業者中心の分かりやすいパッケージ組成
- ・サービス開始当初より、この形を実現

ベーシックパッケージ

TV 16Ch バリューパック ¥1,600
TV 31Ch シルバーパック ¥2,600
TV 48Ch ゴールドパック ¥3,900

チャンネル構成は同心円

プレミアムチャンネル

TV 39Ch	¥500 ~
● ● ● ● ● ...	
● ● ● ● ● ...	
● ● ● ● ● ...	

ジャンル別パッケージ ¥1,000 ~

スーパースポーツ	
サッカー	ゴルフ
パワー+ムービー	
ベーシックムービー	スター+東映
ミュージック	
J-POP	洋楽
アニメキッズ	ドラマ
総合ニュース	
国内ニュース	海外ニュース
ホビーカルチャー	公営競技
アダルト	

(参考) 日本の放送制度

同じ法律で有線と衛星で扱いが違う。

